

取り付け位置 (必ず2個以上、取り付けてください)

■取り付けの際には、下記推奨位置に設置してください。

カーペットが糊付けされていない場合

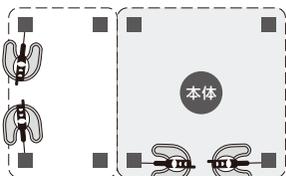
☆下記のイラストは一例です。機種により標準の転倒防止部材の場所が異なりますので、複写機の自重がかかる設置可能場所2箇所を選択して設置してください。また、配線などでカーペットに凹凸がある場所は避けて設置してください。

複写機単体の場合



前側内側に設置 (2個取り付け)

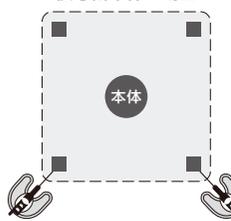
フィニッシャーを付けた場合



前後外側に設置 (各々に2個取り付け)

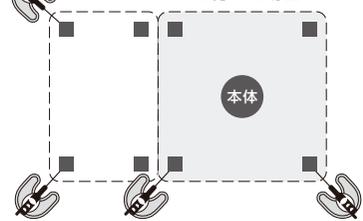
カーペットが糊付けされている場合

複写機単体の場合



前側外側に設置 (2個取り付け)

フィニッシャーを付けた場合



前後外側に設置 (各々に2個取り付け)

*フィニッシャーは4箇所の内、任意の2箇所に取り付け可

※200kg~300kgの複写機の場合は、本体4箇所に設置してください。

■取り付け可能な対象物 (耐荷重:200kgまで、車輪直径:100mm以下)

キャスター付機器:複写機、家具、テレビ置台、ピアノ(アップライトタイプ)、医療機器

■取り付け可能なカーペット

- タイルカーペット (毛先がループ状のもの)
- フェルトタイプカーペット



■取り付けできないカーペット

- カットパイルカーペット (毛先がカットされているもの)
- じゅうたん



■カーペット面からプレートをはがす場合

- 別紙 (複写機を移動・再設置する際の留意点/プレートを剥がす際の注意点) を参照ください。

再設置される場合の注意 (下記項目を確認ください。)

- 超強力面ファスナーがプレート裏面よりはがれていないか。
- 超強力面ファスナー表面にゴミ、ほこりが付いていないか。
- 超強力面ファスナー突起部またはプレートに損傷はないか。
- プレートのフック部に衝撃吸収ベルトの穴が確実に引っかかっているか。

取り付け方法



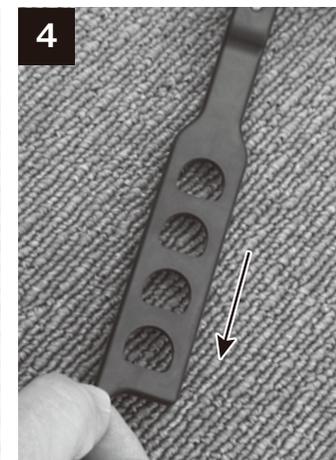
取り付け部分 (2箇所) の汚れ、ほこり、水分、油分をよく拭きとり、予め設置位置を決定しておきます。(高強度ロープが少したるむ程度の位置)



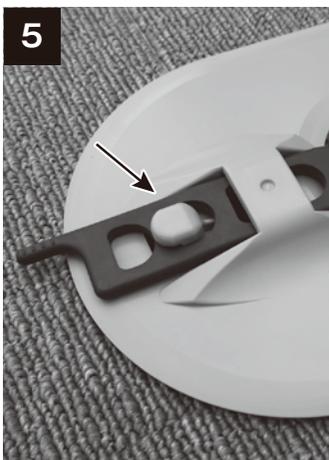
高強度ロープをキャスターの付け根部分に巻き、衝撃吸収ベルトを自在カギ(「く」の字部品)の真ん中に、先端から通します。



衝撃吸収ベルトを引き、高強度ロープを絞るように、キャスターの付け根部分にくくり付けます。



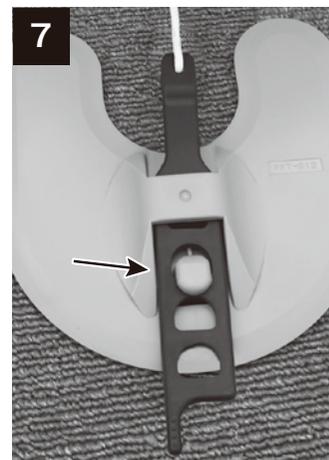
高強度ロープを絞るように、衝撃吸収ベルトの先端を引きます。



プレートフック部に、衝撃吸収ベルトの調整穴を引っかけます。



キャスターからの高強度ロープが少したるむ位置でプレートをカーペット面上から強く押しつけ、超強力面ファスナーを食い込ませるように設置します。



高強度ロープが張りすぎている場合は、衝撃吸収ベルトの穴位置をずらし調整してください。



プレートが確実に床面に貼り付いているか、またフック部に衝撃吸収ベルトが確実に掛かっているかを確認して、設置完了です。